議会だより

白山市

2015.11

vol. 42

CONTENTS

議会報告会

⑩… **皆さんのご意見を市政に**
（中奥地区・美川地域・鶴来地域）

❷… 市議会８月会議での審議の概要
❹… 平成26年度決算報告、一般質問
❽… 常任委員会レポート・視察報告
⓬… 市民の声

作者／堀　圭太さん

表紙イラストは、金城大学短期大学部美術学科の学生さんに描いていただきました。

市議会8月会議での審議の概要　8月31日（月）～9月25日（金）

9月15日の予算常任委員会において10億3469万円の一般会計補正予算の審査を行いました。

予算審議の主な質問と答弁

議員

松任町文書（もんじょ）のＰＲ映像は、どのように活用されるのか。

市

文書の価値等が紹介されているので、松任博物館にあるレプリカの解説用に使いたい。
※松任町文書とは、16世紀後半の戦国時代、加賀国の「松任町」（現松任地区）の実力者が豊臣秀吉の側近に送った書状です。そのレプリカが市に寄贈されました。

議員

定住促進事業によって、今年度はどれくらいの人口増を見込んでいるのか。また、目標数はあるのか。

市

定住促進は平成24年度、若年層定住促進は平成25年度からだが、299世帯、993人の転入者があり、確実に増えているので事業に期待したい。人口増の目標はこの事業だけでなく、人口ビジョンで示していきたい。

議員

介護施設が開設されているが、職員を確保できないという問題をどのように考えているか。

市

職員の確保には待遇改善が必要だが、財源的な確保が困難というのが現状。市として何ができるのか検討したい。

8/31 全員協議会の主な質問と答弁

議員

マイナンバー制度における、印鑑登録証明書のコンビニ交付サービスの経費はどれくらい見込んでいるのか。

市

総務省が定めた全国の人口比率で予算化している。経費として9,000枚相当になる。

議員

手取川上流の谷の崩落現場に吹き付けた凝固剤が雪解け後に剥がれた場合、再度同じ処置をするのか。

市

来年度の雪解けの状況を見て、新たな対策がなければ同様のことをすると思うが、必ず対応しなければならないという認識は持っている。

議員

他の谷や手取川沿いを、ヘリコプターによる調査が必要でないか。

市

国土交通省では年1回ヘリコプターで調査しているが、市議会でのこの話を伝えたい。

政治家の選挙区内の者への寄附は、一部の例外を除き罰則をもって禁止されています。

9/25 全員協議会の主な質問と答弁

議員

防災行政無線が変わることで、町内会からの放送ができる時間帯が絞られるなど、混乱が生じるようなことを聞いている。

市

美川、白山ろく地域では、防災行政無線を使って町内会からの放送をしているが、デジタル化にすることで、同じ時間に同じ地域に放送ができなくなる。一定のルールを定めて示していきたい。

議員

防災行政無線の戸別受信機を設置していないところもあると聞いているが、民間アパートや公営住宅にも設置するのか。

市

基本的には一軒家、アパートでも設置を考えている。設置を希望しない方もいると聞いているが、町内会等を通じて更新、新設をしていきたい。

議員

道の駅（仮称）白山に新幹線を展示して、鉄道のまちをアピールするシンボルとして進めてきたが、設置できないことを聞いた。それに代わるシンボル的なものを考えているのか。

市

鉄道のまちとしてジオラマ等を設置する予定をしている。シンボル的なものはなくなるが、すぐ近くの白山総合車両所と連携して発信していきたい。

議員

道の駅用地拡張の必要性は。

市

広場の半分以上を調整池として整備の予定をしていた。雨の後などは利用できないこともあるため、兼用ではなく広場専用として利用できるよう、別に調整池を拡張する計画をしている。

国の関係機関へ提出 意見書

○**地方財政の充実・強化を求める意見書**（提出者・竹田伸弘）
○**地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書**（提出者・宮中郁恵）

私は 賛成・反対しました

○＝賛成　×＝反対 ◎会派名 市民＝（新）市民の声 一創＝一創会 白政＝白政会 創誠＝創誠会	氏名	山口 俊哉	安実 隆直	吉本 史宏	永井 徹史	石地 宜一	小川 義昭	安田 竹司	北嶋 章光	宮中 郁恵	村本 一則	宮岸 美苗	岡本 克行	寺越 和洋	吉田 郁夫	竹田 伸弘	清水 芳文	前多 喜良	藤田 政樹	中西 恵造
	会派名	市民	白政	白政	白政	一創	白政	創誠	市民		白政		創誠	創誠	市民	市民		白政	一創	
平成26年度白山市一般会計歳入歳出決算の認定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市個人情報保護条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市印鑑条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
白山市手数料条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

＊賛成反対が分かれたもの　　＊議長（西川寿夫）は採決に加わりません。

政治家が所有する財産を無償で貸し付けることは禁止されています。

平成26年度13会計決算を認定

平成26年度各会計決算について、9月11日の各分科会および17日の決算常任委員会全体会で審査し、認定しました。

▶審査での主な意見◀

屋根融雪化促進事業

要援護者の対象者要件が厳しく利用しにくいことから、見直しを検討すべき。

海岸漂着物地域対策推進事業

事業を来年度以降も継続して実施できるよう、国に対して強く働きかけよ。

合同就職説明会

学生のニーズを考慮した幅広い業種への働きかけや、説明会の充実を図れ。

土地改良費

市も積極的に土地改良区の合併協議に関与し、合併に向けた支援をせよ。

観光施設管理費

休業中のスキー場においても災害が懸念されるため、適切な管理に努めよ。

納税相談

相談者の家庭状況を考慮し、引き続き丁寧な対応をせよ。

一般質問

市の事業などについて、議員が主張・提言・指摘を行います。
議員の質問時間は30分以内です。

8月会議の一般質問は、9月8日、9日の2日間にわたり行われました。

8日の質問議員

宮中 郁恵 議員 …… 5ページ
山口 俊哉 議員 …… 5ページ
岡本 克行 議員 …… 5ページ
前多 喜良 議員 …… 5ページ
吉本 史宏 議員 …… 6ページ
中西 恵造 議員 …… 6ページ
村本 一則 議員 …… 6ページ

9日の質問議員

永井 徹史 議員 …… 6ページ
宮岸 美苗 議員 …… 7ページ
清水 芳文 議員 …… 7ページ
寺越 和洋 議員 …… 7ページ
安実 隆直 議員 …… 7ページ

一般質問コーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

市ホームページで議会録画映像の配信や、「会議録の検索」により一般質問など本会議の詳しい内容も、ご覧になることができます。

http://www.city.hakusan.ishikawa.jp/

政治家は答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の挨拶状を出すことが禁じられます。

宮中郁恵 議員

Q 石川線鶴来駅のトイレ整備を強く働きかけしては

A 北陸鉄道に対し、できないかお願いする

質　問　多くの観光客に鶴来地域に来て、歴史や文化、土地の食を楽しんでいただくためには、玄関口である鶴来駅のトイレ改修は不可欠では。

答　え　トイレは男女の仕切りがない状態であり、決してよい印象を与えるものではない。北陸新幹線が開業し、白山比咩神社を核とした観光誘客に努めている中、玄関口としてこのような状態はふさわしくない。観光客や一般利用者の確保にもつながることから、駅前ロータリー付近でのトイレ整備について検討したい。

他の質問　結婚・出産・子育て、若者の夢へのチャレンジ、40歳眼科検診・胃がん検診

山口俊哉 議員

Q 育休退園の現状は

A 保護者の意向に沿った形で、最終的に決定したい

質　問　育休退園の現状はどうなっているのか。継続を希望する保護者の意向を尊重することはできないのか。

答　え　育児休業取得時における保育については、保護者の意向を確認し対応しており、強制的に退園させることはない。継続入所を望むのか、本当に必要なのかなど、保護者と十分に話し合いをした上で、適切に対応している。事情を確認した上で、なおかつ保護者の意向に沿った形で最終的に決定したいと考えている。

他の質問　市役所組織の見直し、外国人旅行者の受け入れ、白山市版ネウボラなど

岡本克行 議員

Q 光野中バレーボール部、全国優勝を祝福する行事を

A この偉大な業績を、市を挙げて祝う行事を考えたい

質　問　全日本中学校バレーボール選手権大会において、光野中学校男子バレーボール部が優勝という大変名誉な成績を収め、市民に大きな感動と勇気を与えてくれた業績に対して、市民挙げて祝福する行事を考えては。

答　え　この大活躍の偉業について、市民とともに喜びを分かち合い、白山市の体育、スポーツの活性化につながるよう、市民の皆さんにお披露目できる、市内パレードや最優秀スポーツ賞の授与を考えたい。

他の質問　空き家バンクの制度拡大、まちづくり会議終了後の対策など

前多喜良 議員

Q 白山ろく地域の鳥獣被害対策は

A 通常の捕獲おりに加え、大型おり設置など協議したい

質　問　鳥獣被害は、地域住民の耕作意欲をなくす大きな地域問題となっている。住民が四方八方を網で覆われた柵の中で耕作している現状や、電気柵の設置状況と安全対策をどのように考えているのか。

答　え　鳥獣被害から守るためには、防護ネットや電気柵が有効な手段と考えているが、猟友会の協力を得ながら、野生鳥獣の駆除を行っていく。電気柵の設置延長は約43kmで、全ての電気柵は安全に管理されている。

他の質問　まちづくり会議での貴重な意見や提言に対し直接市民と対話すべき

吉本史宏 議員

Q 犯罪抑止力が期待される防犯カメラの整備計画は

A 有効な設置箇所の選定などについて前向きに研究

質　問　公園のトイレや子供の遊び場の防犯を目的とした防犯カメラを併設した自販機が市内に設置され始めている。自販機の売り上げを活用し、大きな経費負担なしに防犯カメラが設置でき、犯罪抑止力が期待され、事件発生時には捜査に役立つ防犯カメラの整備計画は。

答　え　市民のプライバシーの保護に十分配慮し、白山警察署と連携を図り、防犯カメラの費用や性能の検証とあわせ、人通りの多いところや通学を含めた有効な設置箇所の選定などについて前向きに研究していく。

他の質問　スポーツの振興、本市の雇用環境、「めぐーる」の安全管理と利便性の向上

中西恵造 議員

Q 霊峰白山の麓、昔話や伝説をアニメ化し発信せよ

A 漫画やアニメは本市のＰＲ手段として有効である

質　問　霊峰白山には、いろいろと語り継がれた昔話や伝説がある。直木賞作家、故高橋治さんの遺作「吉野まほろば」や「吉野口説」、白山比咩神社のホームページに掲載されている話などをアニメ化し、霊峰白山開山1300年に向けて発信を。

答　え　本市と包括協定を結んでいる金城大学短期大学部の美術学科マンガ・キャラクターコースとの連携を深め、本市の魅力を漫画やイラストを使ってＰＲすることができないか検討したい。

他の質問　新幹線白山駅の実現を、道の駅から地元産物の発信、ふるさと納税の拡大

村本一則 議員

Q 終着駅サミット、どのような内容か

A 終着駅をキーワードとした意見交換を目的に開催

質　問　来年3月20日に行われる終着駅サミットの実施内容は。鶴来地域が主会場となるが、来場者数や白山市全体として経済効果の見込みは。

答　え　終着駅を持つ市町村が集まり、地方鉄道の現状や観光戦略、地域住民にとっての地方鉄道のあり方など意見交換を行う。来場者予定は約300人、直接的な経済効果は大きくないが、白山市へのさらなる観光誘客を期待している。

他の質問　ふるさと住民票制度導入について、今後の東京事務所の位置付けについて

永井徹史 議員

Q 再三の組織機構の見直しが、住民の不安に

A 組織の名前が変わっていくことについて、今後検討

質　問　来年からの鶴来・美川支所の組織再編でサービス低下とならない「よろず相談」の付加、危機管理機能の考えは。また、白山ろくの市民サービスセンターで、公民館業務を兼ねることは人員的に可能なのか。

答　え　鶴来・美川では、窓口部門に配慮した組織体制を検討し、危機管理上の初動対応に当たる。人員の効率的活用も考えなければならず、市民サービスセンターと公民館の業務を一緒にやることは、ある程度可能と判断。

他の質問　まちづくり会議、危機管理体制、有害鳥獣対策など

有権者が政治家に寄附を求めることは禁止されています。

宮岸美苗 議員

Q 全市に適用する地下水保全条例の制定を

A 環境基本条例などがあり、新たな条例は考えていない

質　問　地下水保全についての市長の見解は。

答　え　市民の生活や事業活動に欠くことのできない財産である地下水の保全は極めて重要なことであり、市民や企業の協力により有効に活用する必要があると考えている。白山山系の地下水は、複数の自治体にまたがって利用されていることから、県を中心に広範囲に調整していただくことが必要。豊かな自然を将来に引き継ぐ取り組みを推進できる仕組みの構築が必要だと考えている。

他の質問　漏水とその対応、介護保険、グループホーム利用者の負担軽減、ダブルケア

清水芳文 議員

Q 将来人口の想定規模と総合戦略の論点は

A 2060年に10万人程度の人口を維持したい

質　問　地方創生に向けた白山市の人口ビジョンにおける将来人口の想定規模は。また、総合戦略の中で白山市はどの分野に力を入れるのか。

答　え　今後何も対策をしなかった場合、白山市の人口は2060年には約11万人から約8万人に減少すると推計されているが、約10万人程度の人口を維持したい。そのための施策として、企業誘致など雇用の創出、子育て環境の充実、健康寿命の延伸を目指した市民挙げての健康づくりにも取り組みたい。

他の質問　国際交流・都市交流の推進、白山の携帯電話不感地帯解消と防災対策について

寺越和洋 議員

Q 濁水の影響による消融雪装置の目詰まりが心配されるが

A 早めの点検を実施したい。万全の体制で備えていく

質　問　手取川の濁水による影響で、消融雪装置のパイプノズルの目詰まりが心配されるが、降雪時前の早い段階で消融雪装置の点検調査と水量調査を行うべき。また県道に関しても、石川県に早急に点検調査の依頼をすべき。

答　え　目詰まりの可能性は否定できないので、通常よりも早めに点検を実施したい。県道に関しては、県も事前の点検を予定しているとの回答を得ており、今後は県と連携を図りながら万全の体制で備えていきたい。

他の質問　市職員のメンタルヘルス対策は、公文書管理体制の充実は、宿泊補助金制度を拡充せよ

安実隆直 議員

Q 水資源を保全し共生する地下水保全条例の制定を

A 県条例の揚水量調査・節水・合理化指導に協力・連携

質　問　本市の特徴である水資源を絶やさない取り組みとして、水環境、共通の財産、市民協働など総合的な対策を基本とし、市、市民・事業者、地下水採取者の責務を明確にした地下水保全対策が必要では。

答　え　県の条例により地域の地下水量の確保を図っており、新たな条例の制定は考えていないが、今後も県と連携し地下水の保全に努めたい。いずれにしても大切な水資源の恩恵を後世に続けていく方策を真剣に考えるときであると考えている。

他の質問　手取川濁水による水路の土砂上げ、新幹線金沢開業の効果と今後の施策など

常任委員会レポート

総務企画　マイナンバー制度について、市民に十分な周知を

★マイナンバー制度導入に伴う個人情報保護条例の一部改正

質問　**マイナンバー制度について、市民への広報は進んでいるか。**

答え　市の広報10月号に掲載予定だが、さらに周知を図っていきたい。今は、国・県からマイナンバー制度に関する情報が少ない状況にある。具体的な利用方法などが明らかにされれば、まちかど市民講座などで説明していきたい。

★防災行政無線同報系システム整備工事

質問　**屋外拡声子局の増設箇所はどこか。**

答え　平成27年度は松任・美川地域で設置することとしており、相木町、石立町、成町１区、徳光町、中新保町、一塚町、千代野東五丁目、手取町、鹿島町の９カ所の予定である。

意見　**屋外にいても放送が聞きとりにくい。はっきり聞こえるよう研究してほしい。**

答え　情報は迅速に伝えることが重要であり、国・県の災害等の情報と合せ、市民に伝える努力をしていきたい。

文教福祉　地域開放の体育館にリニューアル

★松任小学校第二体育館建設工事

質問　**入札状況について、詳しい説明を。**

答え　今回の工事はJVで建築Aランク業者となっている。入札に参加したJVは全部で6件であり、その中で1番低い価格を入れたJVに発注する。
※JV（共同企業体）とは、複数の建設企業が共同で事業を行う組織のこと

完成予想図

★平成26年度白山市教育委員会事務事業点検評価報告書

質問　**今年はＣ評価がなくＢ評価以上である。Ｂはおおむね達成しているということだが、この結果を踏まえて、活用の観点からどのように捉えて、今後どのような改善に取り組むのか。**

答え　教育振興基本計画で目標数値を表しており、その数値に対しての達成度を数値化して評価をする。評価の内容によっては、数値が達していなければ数値達成のために何をするか具体案を出していく。点検評価がより一層明確になり、次にどう向かうのか明記できるのではないかと思っている。

産業建設　道の駅（仮称）白山への新幹線車両の展示取りやめ

★道の駅（仮称）白山の施設計画

質問　**新幹線車両を展示しなくなった理由は。**

答え　展示後の維持管理等に相当の費用が見込まれることや、活用を想定していた国の社会資本整備総合交付金の見直しがあり、車両の購入・運搬費用だけでなく、上屋の整備費用も多額となることから車両の展示を取りやめることとした。

質問　**新幹線車両の設置は避難場所としての機能もあったが、その分のスペースの確保は。**

答え　地域振興施設の建築面積を十分に確保することで、避難者を収容できるスペースは変わらないようにしたい。

道の駅（仮称）白山の計画平面図

政治家が落成式、開店祝いの花輪を出すことは禁止されています。

視察報告

総務企画

7月14日から16日にかけて、岡山県真庭市、広島県広島市および山口県周南市を視察研修しました。

岡山県真庭市　バイオマスエネルギーの活用

真庭市は林業・木材業が盛んで、加工時に発生する木くず等をペレットやチップに加工し、公共施設のボイラー燃料として使用しています。その他、バイオマス発電所の建設・稼働や市民への啓発活動を官民連携して取り組んでいます。また、真庭観光連盟が「バイオマスツアー」を企画運営しており、観光事業への波及効果も表れています。

広島県広島市　豪雨災害からの復旧・復興

平成26年8月の豪雨で甚大な被害を受けた安佐南区八木地区では、国と市が行政の枠組みを超えて連携し、いち早く災害復旧工事が行われました。災害復興事業を進めるにあたり、市民の声を細かく取り入れたり、気象データを生かした予報システムの構築や情報発信の改善など、災害警戒体制を強化しています。

その他、山口県周南市では、水素エネルギーの利活用について視察しました。

復興事業が進められている広島市安佐南区八木地区

文教福祉

7月7日から9日にかけて、兵庫県加古川市、明石市および奈良県大和郡山市を視察研修しました。

兵庫県明石市　障害者の差別解消に向けた取り組み

明石市は、コミュニケーション支援も含んだ全国初となる「手話言語を確立するとともに要約筆記・点字・音訳等障害者のコミュニケーション手段の利用を促進する条例」を制定しました。事業者などが障害者に合理的な配慮ができるように支援することが市の責務として明記されており、差別解消の取り組みの大きな位置付けとなっています。

奈良県大和郡山市　小規模特認校制度

奈良県有数の農業地帯にある大和郡山市立治道小学校は、特別に校区外から入学・転学を認める小規模特認校に認定されています。

丁寧できめ細やかな学習指導や地域での異年齢交流、世代間交流を通して、特色ある教育活動を展開しています。

その他、加古川市では、開館以来約40年が経過し、建物・設備ともに老朽化が進み、耐震工事を行った市民会館を視察しました。

地域の教育力を生かした環境にある治道小学校を視察

産業建設

7月14日から16日にかけて、山形県上山市、福島県北塩原村にある磐梯山ジオパーク協議会、福島県喜多方市および宮城県名取市にあるロクファーム・アタラタを視察研修しました。

山形県上山市　上山型温泉クアオルト事業

クアオルトとは、優良な健康保養地を意味しています。上山市の温泉や里山、農産物などの地域資源を活用し、気候性地形療法を基にしたウオーキングや食などで、市民の健康増進と交流人口の拡大を図るもので、特徴的な事業として、旅行商品の開発や企業健保ウオーキングなどを実施しています。自然豊かな里山・里海を有する白山市においても、ヘルスツーリズムを推進するクアオルト事業は大いに参考になるものと考えます。

その他、磐梯山ジオパークでは、ジオツアーへの誘客や周辺自治体と連携した取り組みを、喜多方市では企業の課題解決の支援などを掲げる工業振興ビジョンを、ロクファーム・アタラタでは、東日本大震災からの復興を目指して、6次産業の推進と、障害者雇用の創出やレストランなどの商業施設の整備について視察しました。

上山市のクアオルト事業について視察

皆さんのご意見を市政に
～議会報告会～

市議会では、直接皆さんに議会活動の状況を報告し、議会や行政に対するご意見、ご提言を聞く貴重な場として議会報告会を開催しています。今回は、8月4日から8月26日に開催した中から、いくつかご報告します。

いただいたご意見は、各常任委員会が執行部に現状の確認を行いながら議論しました。

次は、11月20日（金）千代野地区で行います。

8月4日（中奥地区）

市民意見

若宮公園は損傷が激しくなっている。どこが管理し、今後どのような対策を考え、再整備する案があるのか。

議会回答

市では公園緑地課が管理している。多くの市民が憩う場であるので、危険箇所をきちんと報告し、速やかに対応したい。

委員会での協議

若宮公園は開設後40年が経過し、老朽化が進んでいる。設置後10年が経過した遊具等は毎年診断調査を行い、更新や撤去をしている。引き続き定期的な診断調査を行い、施設の不具合の早期発見に努め、安全な利用を図っていきたい。

市民意見

多くの公共施設があるので、市役所の屋上や敷地を活用すれば再生可能エネルギーができるのではないか。

議会回答

これまでも市役所での再生可能エネルギー設備の設置について執行部と協議しており、今後も進めていきたい。

委員会での協議

既存建物に設置する場合、新たに荷重計算が必要となり、工事等に多額の費用を要することから、当面考えていない。今後新たに建築する公共施設には、費用対効果を見極めながら設置を進めていきたい。

市民意見

マイナンバー制度の導入後に情報の流出がないよう、議会でチェックしてほしい。

議会回答

現在のところ国から明確な情報はないが、きちんとチェックしていきたい。

委員会での協議

市では情報流出を防ぐため、事務処理を行うシステムと個人情報を管理するシステムを分離している。今後はウイルス対策や外部端末の使用制限、職員対象のセキュリティー研修を行う。

政治家が入学、卒業、出産などの祝儀を出すことは禁止されています。

8月23日（美川地域）

市民意見

湊公民館は2階に大集会室があるため、高齢者は不便で困っている。また、駐車場がほとんどなく、坂道に公民館があり積雪時は危険なので整備をお願いしたい。

議会回答

文教福祉常任委員会と公民館連合会とで意見交換会を実施している。連合会にも申し入れていただければ、常任委員会でも議論していきたい。

委員会での協議

湊公民館は平成25年度に耐震補強工事を実施している。2階での行事は足腰の弱い方々にご不便をお掛けしているが、整備については市内全域の公民館の状況を勘案しながら、順次進めたい。

市民意見

美川地区の高齢化率は非常に高く、空き家や空き地が多くなっているので、活性化策をしっかりと行ってほしい。

議会回答

市でも分析しているので、活性化策に期待したい。

委員会での協議

美川地域の空き家率は白山ろく地域に次いで2番目に高くなっている。これまで白山ろく地域を対象としていた空き家バンク制度を、来年度から市内全域に広げる予定をしている。

市民意見

地区公民館が避難所に指定されているが、バリアフリーになっていないところは、早急に整備すべきではないか。

議会回答

一般質問での答弁では、全庁挙げて取り組んでいくが数値目標を設定できないということだった。

委員会での協議

新たに建設する公民館はバリアフリー対応で進めている。大規模改修を行う公民館については、できる限りバリアフリー化をしていきたい。

8月26日（鶴来地域）

市民意見

デジタル防災行政無線が全然聞き取れない。音声告知放送と連動することはできないのか。

議会回答

スピーカーを増やすことや向きを変えるなどの調整をしている。音声告知放送は希望者のみに設置しているので、連動については執行部とも協議したい。

委員会での協議

松任、鶴来地域の連動については、今年度整備する防災行政無線のシステム改修に合わせて、避難勧告、避難指示、Ｊアラートといった緊急放送について連携を図ることとしている。

市民意見

高齢化で、国・県・市の負担は大きくなっており、緊急の対策が必要だと思う。

議会回答

国は介護について、地域や在宅で支援する方向で進めている。市の包括ケア構想では、ケアの拠点を松任地域で2カ所、各地域に1カ所設置して地域全体で介護が必要な方を支援する予定である。

委員会での協議

地域包括ケアシステムの構築に向けて、平成29年度末までに日常生活圏域ごとに地域包括支援センターを設置し、機能の充実・強化を図ることとしている。

市民意見

ヘルメットの購入助成を、中学・高校も対象にできないか。

議会回答

この助成は小学生にヘルメットの着用を普及促進させることを目的にしている。中学校では学校指定のヘルメットのところもあり、調整が必要になると思う。

委員会での協議

道路交通法に定めてある13歳以下着用の努力義務も考慮し、着用習慣化のため、どの時期の助成が効果的なのか、他の部局とも協議を始めている。

政治家が町内会の行事や催物に寸志や飲食物を差し入れることは禁止されています。

市民の声

「市議会に期待すること」をテーマにご意見をいただきました

地元産業が「稼げる街」を目指して

村井町　中野（なかの）　進（すすむ）さん

北陸新幹線が開業してはや半年がたちました。ほくほく顔の金沢市に対してわが白山市はうまく波に乗れているのでしょうか。日本酒や白山から日本海につながる自然と、地元に根付くお祭りなど観光資源には事欠きません。

また、新幹線に限らず、道の駅の計画、西松任駅の計画など人の流れと、にぎわいが大きく期待できる計画がめじろ押しです。今こそ活気ある白山市のステップアップのチャンスです。地元産業が「稼げる街」を目指し、柔軟で力強い政策をお願いします。

今後の議会に期待する

安養寺町　北川（きたがわ）　彬人（あきひと）さん

首長と対等な政治機関である議会の役割は大変重要である。

合併後すでに10年が過ぎた。その間、議員定数の削減、議員報酬の増額、通年議会の導入、予算決算委員会の設置等、種々の改革がなされた白山市議会に大いに期待したい。

今後は10年間で見えてきた課題への取り組みはもちろんのこと、将来を展望した「インフラ施策」「広い意味での文化の向上」などについて大所高所から積極的に意見を戦わせてほしい。

市政に思う

湊町　明正（みょうしょう）　晋一（しんいち）さん

この春に北陸新幹線が開業し、その上、白山市は合併10周年の節目を迎え、何かと大変な時期でありますが、国内では少子高齢化が一段と進んでいます。

そのような状況の中で各地域の違いはあるでしょうが、高齢者が使用可能な施設を白山市全域で統一したものにしていくことが必要でないかと思います。

新しい施設や道路の新設よりも、最優先に今ある施設の改修・整備を行っていただきたいと思います。

子供も高齢者も一緒に利用できる安全な施設を増やしていただきたいと思います。

議会傍聴をお待ちしています

本会議当日、市役所７階で受け付けていますのでお気軽にお越しください

12月　1日（火）10:00～　提案説明
12月　8日（火）10:00～　一般質問
12月　9日（水）10:00～　一般質問
12月18日（金）15:00～　表　　決

広報広聴委員会

委員長：寺越 和洋　副委員長：宮岸 美苗
委　員：山口 俊哉、安実 隆直、吉本 史宏、北嶋 章光

針金や糊、熱も使わない製本技術「エコプレスバインディング」を採用しています。

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

発行日／平成27年11月1日　**発行**／白山市議会　**編集**／広報広聴委員会　**事務局**／白山市議会事務局議事調査課
〒924-8688　石川県白山市倉光二丁目１番地　TEL：076(274)9580　FAX：076(274)8510
E-mail：gikai@city.hakusan.lg.jp　**ホームページ**：http://www.city.hakusan.ishikawa.jp